

NITTAグループ事業戦略

NITTA Group business strategy

事業紹介

創業以来「お客様と社会に役立つことをしよう」という想いを抱き、時代の変化に柔軟に対応し、現場でのものづくりの「願い」をカタチにすることで産業界に貢献してきました。これからも人々の幸せにつながる「未来へ導く製品」で、広く社会に貢献して参ります。

ベルト・ゴム製品事業 [工業資材事業部]

日本初の動力伝動用革ベルトから始まったベルト製品は、明治時代から続くニッタのルーツ。より速く、より多く、より精密にと進む時代の要請に応えるため、高機能と付加価値を追求し、多岐にわたる開発を行っています。また、ゴム製品は橋梁や高架橋のような構造物の温度変化による伸び縮みを吸収し、安全性・耐久性・快適性の向上に貢献し、感温性粘着テープは電子部品製造装置で使用され生産性の向上に貢献しています。

▶p37

●アプリケーション

- ベルト製品**：繊維機械、郵便機械、金融機械、物流機械
- 搬送用製品**：食品搬送、物流センター
- ゴム製品**：工作機械摺動用ワイパ、橋梁用伸縮装置等
- 感温性粘着テープ**：電子部品製造装置



ホース・チューブ製品事業 [ニッタ・ムア事業部]

樹脂ホース・チューブのパイオニアとして、産業界のさまざまな場面で必要とされる油圧・空圧のエネルギー伝達や液体移送プロセスの動脈となる製品を提供してきました。また、メカトロ製品は、産業界ロボットの手先に求められるあらゆる用途に対応してきました。これからも、多種多様な要求に「伝える」「つなげる」技術で応えて参ります。

▶p39

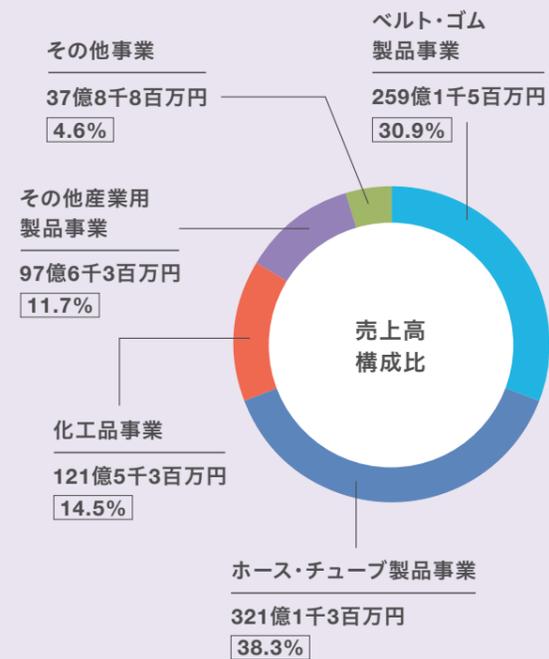
●アプリケーション

- 樹脂ホース製品**：建設機械、商用車、工作機械
- チューブ製品**：半導体製造装置、乗用車、商用車
- メカトロ製品**：産業用ロボット



(2022年3月期)

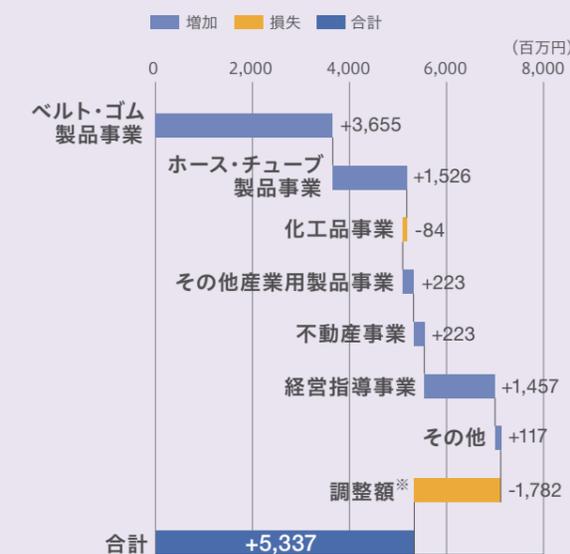
売上高
連結 **837** 億円



営業利益

53 億円
対前年度 **86.5%** 増

セグメント利益または損失



※調整額：主に報告セグメントに帰属しない親会社の総務部門等管理部門に係る費用

化工品事業 [ニッタ化工品株式会社]

東洋ゴム工業・東洋ゴム化工品・福島ゴム・綾部トーヨーゴム4社の化工品事業を継承し、2017年に設立しました。特定の業界や分野に特化した豊富な製品ラインナップを取り揃え、品質第一とした安定した製品提供を心がけています。研究開発の深化と、プロダクトミックスによる提案力の強化を通じ、豊かな社会づくりに貢献して参ります。

▶p41

●アプリケーション

- ゴム製品**：鉄道車両、トラック・バス、船舶、生コン打設車両(空気ばね、防振ゴム等)
- エラストマー製品**：OA機器(クリーニングブレード)
- 樹脂製品**：衛生車両、建築・土木施設
- 引布製品**：ガスメーター、大型貯留設備
- 建築・土木製品**：マンション等建造物屋上、最終処分場、貯水池(防水・遮水シート)、陸上競技場・多目的コート(弾性舗装材)



その他産業用製品事業 [クリーンエンジニアリング事業部 / 浪華ゴム工業株式会社 等]

空調製品、医療用ゴム製品、プラスチック製医療機器の提供により、半導体、製薬会社等の産業空調分野から一般空調分野、高度化する医療分野に至るまで、幅広い分野のニーズに応えています。

▶p43

●アプリケーション

- 空調製品(フィルタ)**：クリーンルーム(半導体製造会社、製薬会社、病院等)
- 医療用ゴム製品、プラスチック製医療機器**：血液回路



その他事業

- 不動産事業**：土地および建物の賃貸
- 経営指導事業**：関係会社に対する経営指導
- 自動車運転免許教習事業、山林事業 等**：自動車運転免許教習事業、山林事業、畜産事業、業務受託

▶p43

